

## 【別紙２】

### 埼玉県ボッチャ交流大会 ルール

埼玉県スポーツ振興課

本大会のルールは、「日本ボッチャ協会競技規則 2025-2028-v.1.0」及び以下(1)～(7)の事項を基本とする。(今後、大会申し合わせ事項が出た場合は、それも含む。)

- (1). 大会は団体戦とする。
- (2). 1 ゲームにおける出場選手は3人とし、各ゲーム前に決定する。出場選手の交代については、エンドとエンドの間に審判に申告した場合にのみ認められる。
- (3). ランプ（投球補助具）使用選手はランプオペレーターを用意すること。なお、ランプオペレーターはそのエンドで競技していない同じチームの選手が兼ねることができる。
- (4). 試合前のウォームアップは、1分間または全員が投げ終わるまでとする。
- (5). 1 ゲーム2エンドで行い、1エンドあたり1人2球を投げる。ジャックボールはチームの誰が投球しても良い。
- (6). チームの1エンドの持ち時間は4分とする。ただし、障害のある選手が競技するエンドについてはそのチームの持ち時間は5分とする。
- (7). 反則は基本的には取らないが、以下の行為について、審判から注意を促されても繰り返す場合には、ルールに則った反則を取ることがある。

#### 【注意の対象行為】

- ・スローイングライン、スローイングボックスの線を踏んで投球する。
- ・自分の持ち時間以外にボールを投げたり、投球準備をしたりする。
- ・ランプ使用選手とランプオペレーターがエンド中に会話する。
- ・ランプ使用選手のランプオペレーターがエンド中にコートを見る。
- ・ランプ使用選手の明らかな同時投球、自動投球がある。
- ・控え選手が試合中に選手に助言をする。

※今大会は、ランプのスイングの注意、反則はとらない。